

# 平成25年第1回高山市議会定例会 一 般 質 問

◎一般質問の順序

月 日	議 員 名	会 派 名	ページ
3月11日(月)	1. 山腰恵一 議員	高山市議会公明党	1
	2. 中箴博之 議員	高山市議会公明党	2
	3. 北村征男 議員	高山市政クラブ	4
	4. 松葉晴彦 議員	高山市政クラブ	5
	5. 村瀬祐治 議員	高山市政クラブ	6
	6. 杉本健三 議員	高山市政クラブ	8
3月12日(火)	1. 岩垣和彦 議員	市民ネット	10
	2. 小井戸真人 議員	市民ネット	11
	3. 倉田博之 議員	新風会	13
	4. 車戸明良 議員	新風会	14
	5. 水門義昭 議員	新風会	16
	6. 中田清介 議員	新風会	17
3月13日(水)	1. 谷澤政司 議員	新風会	19
	2. 若山加代子 議員	無会派	20
	3. 松山篤夫 議員	無会派	21

◎質問時間等については以下のとおりです。

**議員の質問のみで40分。質問回数は制限なし。**

**※ 反問に要した質問及び答弁の時間は持ち時間に含めない。**

◎一般質問の内容は次のとおり通告されています。

【山 腰 恵 一 議員】

1. 市民の生活を守る雪対策について

(1) 除雪体制について

- ①除雪業者が減少する中、今後の体制維持についての見通しと対策について
- ②除雪の出動基準の見直しについて
- ③機械の老朽化により更新ができないと撤退する可能性がある。市貸与の保有機械を増やす考えは

(2) 除排雪について

- ①私道の除雪対応について
- ②高齢化が進み孤立の可能性もある。除雪困難者の把握と対応について
- ③中心市街地の排雪基準と優先順位について

(3) 消・融雪システムについて

- ①ロードヒーティングについての、市民や町内要望は
- ②今後の対応の方向性について

2. 産業と雇用創出について

(1) 若者の雇用状況について

- ①高校新卒者の近年5年間の管内就職状況と職種の傾向について
- ②新規大卒者への就職支援策と管内就職状況は
- ③U I J ターン促進の取り組みと効果について

(2) 企業誘致について

- ①企業誘致支援制度による効果と課題について
- ②企業誘致活動による戦略と取り組みについて
- ③オーダーメイドの賃貸型工場設置による企業誘致について
- ④第二次産業の就業人口が減少する中で、今後の展望は

【中 箴 博 之 議員】

1. 学術・文化の交流促進について

(1) 大学連携の拡大・強化

- ①オープンカレッジの構想について市長の考えは
- ②トップセールスに期待しているが市長の考えは

(2) 文化芸術の支援策

- ①市長公約における「芸術文化夢基金」の進捗は

2. 公共事業の監理について

(1) 完成検査の体制とレベルの維持

- ①年度末の完成検査の現状は
- ②検査体制は万全か
- ③施工プロセスを通じた検査など工夫が必要では
- ④検査員の技術力・検査レベル向上の取り組みは

3. 市が関わる雇用について

(1) 補助金を出している団体

- ①法令遵守はチェックできているか
- ②総点検が必要では

(2) 嘱託職員の採用

- ①雇用期間における年度更新の原則とは
- ②弱者への配慮が必要では

#### 4. 地元調達推進について

##### (1) 地元企業の受注機会拡大

- ① 地元調達の基本的な考え方は
- ② 仕様書に地域要件を明記できないか

##### (2) 地元調達運動の展開

- ① 「地元調達運動」として発信しないか
- ② 市職員の給与の一部を地元商品券で支給しないか

【北 村 征 男 議員】

1. 安心、安全なまちづくり

(1) 防災対策・災害対策の状況は

- ①災害対策の基本的な考えは
- ②今後に備え高山地域の水位観測点は
- ③市民にむけての災害備蓄品の啓発は
- ④ハザードマップを平成25年度に見直すと言われているが今後の対応は
- ⑤火山噴火対策と地震対策は
- ⑥緊急時の災害弱者対策の現状と今後の取り組みは
- ⑦自主防災組織のありかたと課題は
- ⑧地域と学校が連携した防災リーダーの育成は
- ⑨聞きやすい防災無線対策は
- ⑩防災ラジオの普及の現状と今後の取り組みは
- ⑪住宅用火災警報器の設置状況と女性消防団員募集や増員対策は
- ⑫消防団員への各事業所の協力体制は

2. 地籍調査

(1) 山林の地籍調査の進捗状況は

- ①さらなる地域の調査拡大は
- ②山林の地籍調査の未実施地域はどこか
- ③未実施地域の今後の見通しと地籍調査以外の方法での境界調査は

【松 葉 晴 彦 議員】

1. コンベンション誘致

(1) 平成24年度の実績と分析

- ①ぎふ清流国体高山市開催競技の総括と見解は
- ②観光キャンペーン、誘客の戦略のポイントは
- ③体験型観光及びグリーンツーリズム等の実績は
- ④観光客入込み者数377万人の分析は

(2) 来年度のコンベンション計画

- ①コンベンション誘致の意義と考え方は
- ②主なコンベンション計画は（特に、第19回全国女性消防団員活性化ぎふ大会、太陽物理学の研究に関する国際シンポジウムの概要は）
- ③関係機関、支援組織、ボランティアとの調整は

2. 家畜の診療・防疫衛生体制

(1) 現状と実績は

- ①家畜、家禽の飼育状況は
- ②診療、防疫衛生、検診の実績は
- ③獣医師体制の現状は
- ④畜産の振興、指導、市営牧場に関することの体制は

(2) 獣医師の確保と採用は

- ①来年度の獣医師診療体制は
- ②診療、防疫衛生、検診の体制は
- ③若い獣医師の確保、採用計画は
- ④畜産農家が安心して畜産振興に取り組める診療等の環境整備を

【村 瀬 祐 治 議員】

1. 学校給食の食物アレルギー対策について

(1) 学校給食センターでの対応

- ①専用調理器具と専用調理室設置の現状と対応は
- ②除去食・代替食の調理方法と配食方法はどのように行っているのか
- ③保護者と栄養士による献立の話し合いについて

(2) 小中学校での対応

- ①食物アレルギー児童生徒の配膳方法とお代わりについては
- ②教職員の情報共有と記録方法及び校医との連携について
- ③学校での児童生徒への食物アレルギー教育の取り組みについて
- ④食物アレルギー対応マニュアルの内容は

2. 未婚者の増加と少子化の影響について

(1) 未婚者の増加と生涯未婚者への支援について

- ①高山市の未婚者数の性別と年齢別の現状は
- ②結婚適齢期の未婚者への支援は
- ③生涯未婚者の増加による支援は

(2) 結婚後に子どもを育てられる環境を整える支援について

- ①子どもに対する助成金のほかに夫婦の経済支援について

(3) 少子化の影響で児童生徒の減少による学校運営について

- ①小中学校の1学年の適正学級数と1学級の適正人数は
- ②小規模学校で一定規模を前提とした教育活動の取り組みについて
- ③小中学校の通学区の見直しはどのような計画なのか

### 3. 自転車の安心安全運転について

#### (1) 中学校の自転車通学について

- ①中学校での自転車安全指導の取り組みについて
- ②自転車の整備はどのように指導しているのか
- ③冬季における自転車通学の方法と公共交通の利用状況について

#### (2) 観光地での自転車マナーと冬季における安心安全運転について

- ①自転車運転のマナーと交通規則を守る啓発活動について
- ②路面積雪及び路面凍結時に自転車運転を控える啓発活動について
- ③観光客のレンタサイクルにおける交通規則への対応について

【杉 本 健 三 議員】

1. にぎわいのあるまちづくり

(1) 積極的な景気回復について

- ①国では10兆円を超す経済景気対策の補正予算が成立した。これを受けて高山市はどのような対策をされるのか
- ②建設工事で地元以外の企業への発注はどれだけあるのか
- ③工事入札するには資格条件があるが、いろいろな方法を考えて地元の企業が入札できるようにならないか
- ④入札予定価格はどのような基準で設定されるのか

(2) 中心市街地商店街の活性化について

- ①商店街の活性化に、積極的な支援や買い物がしやすい整備は出来ないか
- ②地元商店街での消費拡大のために物品購入を市役所が優先的に行い、また市職員にも啓発する考えはないか

(3) 農林畜産業について

- ①新規就農者支援制度を高山市独自の支援・補助制度に出来ないか
- ②有害鳥獣対策のさらなる防護対策はどこまで要望に対応できているのか

(4) 観光振興について

- ①奥飛騨温泉郷のイベントのような新たな観光施策は必要ではないか
- ②大気汚染による観光客の減少への対応は

(5) 雇用の拡大について

- ①企業誘致を積極的に推進して雇用の拡大をする事は必要だと思うがどうなのか

## 2. やさしさのあるまちづくり

### (1) 市民の生活について

- ①子育て環境の整備と子育て支援策のさらなる充実が必要ではないか
- ②高齢者、障がい者福祉サービスの全体的な充実はどう考えているのか
- ③スポーツ施設の充実についての考えは
- ④火葬場の候補地公表後の市民の反応はどうか

## 3. すみよさのあるまちづくり

### (1) 災害に強いまちづくりの推進について

- ①耐震対策、耐震診断の状況はどうなっているか（教育関係）
- ②耐震対策、耐震診断の状況はどうなっているか（基盤整備部、市民活動部関係）

## 4. ゆたかさのあるまちづくり

### (1) 体罰の調査結果

- ①岐阜県内での体罰の調査結果が発表されたが、高山の現状と対策は

### (2) 歩道の除雪

- ①通学路の除雪は時間内に対応できているのか
- ②通学路をボランティアで除雪されている人もいるが支援できないか

【岩 垣 和 彦 議員】

1. 市が考える交通戦略について

(1) 市民が求める公共交通とは

- ①地域公共交通総合連携計画による実証運行の総括と今後のあり方は
- ②高齢者の運転免許証自主返納制度に対し支援する考えはないか
- ③地域が独自に行う移動手段の取り組み状況は

(2) 交通事業者の実情と市の連携は

- ①タクシー車両によるデマンド輸送のメリットは
- ②輸送における自治体路線と民間路線の連携をどう考えるか
- ③災害時における公共交通の役割と活用についてどう考えるか

(3) 平成23年度総務企画委員会の政策提言への対応は

- ①運賃体系のあり方に対する見解は
- ②利用者の目標数値は、どの程度に設定されているのか
- ③「まちづくり会社」への移譲は、検討されたのか
- ④福祉輸送と他交通とのすみ分けを整理されたのか
- ⑤「スクールバス」と「のらマイカー」の一部統合の考え方は

(4) 観光戦略となり得る交通体系をどう構築するか

- ①北陸新幹線開業に向けた二次交通に関し、民間事業者とどう連携するのか
- ②パーク&バスライドを今後どう活かすのか
- ③トランジットモールに対する考えは
- ④ICカード導入や共通乗車券で利便向上と利用者増加に繋げる考えはないか

【小井戸真人 議員】

1. 脱原発の取り組み

(1) 原発政策における政府の方針

- ①安倍首相の施政方針演説において「安全が確認された原発は再稼働します。」と表明されたが、國島市長の感想は
- ②「脱原発」を表明した國島市長は、政府の方針にどのように対応するのか

(2) 脱原発に向けた取り組み

- ①「脱原発をめざす首長会議」への参加の考えは
- ②脱原発に向けた具体的な取り組みは

2. 平成23年度教育委員会点検評価と事務事業評価について

(1) それぞれの評価の考え方と整合性

- ①評価結果をどのようにとらえるとよいのか
- ②外部評価による教育委員会点検評価の結果はどのように反映されるのか

(2) 点検評価委員の意見について

- ①「コスト・パフォーマンスの経済効率性とは異なる捉え方があっていいと考える。」との意見に対する考えは
- ②「年度を超過する事業については、中間の点検評価は困難な場合があり、事業終了を待って一括評価の方が合理的であると考え。」との意見に対する考えは

(3) 教育委員会点検評価は高山市の事業評価のモデルとならないか

- ①外部評価は重要であることから、外部評価の手法を事業評価に取り入れるべきではないか

### 3. 学校評価について

#### (1) 「学校評価のあり方に関するワーキンググループ」からの報告

- ①教育委員会は学校評価の現状をどのようにとらえているか
- ②評価内容と目標設定は各学校に委ねられているが、教育委員会はどのような見解を持っているのか
- ③ワーキンググループが指摘する実効性の高い学校評価に向けての取り組みは
- ④教育委員会点検評価と学校評価を連動させる必要があるのではないか

### 4. 学校図書館の委託に関する評価と今後の取り組み

#### (1) 委託化されてからの図書館運営に対する2年間の評価

- ①教育委員会点検評価において学校図書整備事業がB評価となっている理由は
- ②教育委員会の考える図書館機能の整備の現状は

#### (2) 学校図書館の機能向上の取り組み

- ①学校図書館機能等整備方針に基づく学習・情報センターとしての機能の充実に向けての取り組みは
- ②児童生徒の探求心を育む教職員・学校図書職員の育成は

【倉 田 博 之 議員】

1. 公有財産の売り払い

(1) 市有土地の売却

- ①売却の目的はどういったことか
- ②売却物件数と売買契約成立数の推移、および交渉時における購入希望者の反応からの状況分析はどうか
- ③売買契約の成立率向上は、財政面の他にも移住・定住促進政策的に大切な要素ではないのか

(2) 法定外公共物（筋骨）の売却

- ①物件形状を考慮せず、実測面積での地価決定は、一般的な取引の概念から外れるのではないか
- ②物件買い取り後の所有者の土地所有状況により、価格が変動するのは公平な取引か
- ③価格決定までのプロセスに、実勢価格を考慮に入れるシステムはあるのか
- ④物件同士の交換行為ができないのはなぜか
- ⑤この事案からうかがえる市民と行政の地位関係のままで、二者の信頼関係は築いていけるのか

2. 北アルプス（飛騨山脈）の世界自然遺産登録

(1) 北アルプス（飛騨山脈）の世界自然遺産候補地リストアップ

- ①北アルプス（飛騨山脈）の世界自然遺産登録におけるメリットとデメリット、及び世界自然遺産暫定リスト登録におけるメリットとデメリットはどういったことが考えられるか
- ②登録を目指そうとした場合、行程上での規制など影響はどうか
- ③北アルプス（飛騨山脈）以外の国内詳細検討対象地域15地域の取り組み状況はどうか
- ④北アルプス（飛騨山脈）の世界自然遺産登録または世界自然遺産暫定リスト登録に対する市の考えと、関連する他の自治体の反応はどうか
- ⑤市民や市民団体の活動状況と、今後の高山市及び広域での取り組みはどうか

【車 戸 明 良 議員】

1. 安倍政権による政策の影響について

(1) 経済対策による市への影響

- ①国の暮らしの安心・地域活性化などの施策をどう活かせるか
- ②今後の予想される取り組みと財源確保は

(2) 国の地方公務員給与削減措置への対応

- ①総務省の考え方とその内容は
- ②市長の考えと対応は

2. 総合交流センターについて

(1) 基本構想について

- ①策定にあたっての基本的なスタンスは
- ②整備の目的と整備場所は
- ③どんな役割を持たせようとしているのか

(2) 整備の考え方について

- ①具体的にどのような機能と整備を考えているのか
- ②総合交流センターという名称は的確か

(3) 具体的に整備する基本計画について

- ①いつ策定するのか。いつから利用できる予定か
- ②箱物は最小限にして、交流機能でなく拠点にすべきではないか
- ③魅力向上のまちづくりの観点から交通規制など「賑わい交流拠点」とすべきでは
- ④文化会館新設も視野に駅西地区全体のまちづくり整備を考えるべきでは

### 3. 情報通信基盤の整備（CATV整備促進）について

#### （1）CATV整備による情報格差の解消について

- ①普及促進により期待する効果と目的は
- ②整備されていない地域の現状と全市域へ普及する課題は

#### （2）今後の整備方針について

- ①どのような整備方法で取り組むのか
- ②想定される事業費と整備促進のための公的支援の考え方は
- ③整備開始の年度と完了目標年度など、今後のスケジュールは
- ④整備にかかる課題や問題点はないのか

#### （3）CATV整備により期待できるまちづくりについて

- ①防災情報などの充実、高齢者への見守り支援、買物支援など新たな役割を果たす可能性は
- ②インターネットも活用できることにより過疎地域などにも新たな仕事が生まれる可能性は

【水 門 義 昭 議員】

1. 体罰根絶の学校づくり

(1) 高山市の体罰根絶への取り組み

- ①高山市小中学校の体罰の調査結果はどうだったのか
- ②どんな方法で調査され、調査方法及び調査結果に課題はないか
- ③高山市としては今後体罰が無いようにするには、どのような取り組みをするのか
- ④懲戒に対して消極的にならないようにガイドラインを策定してはどうか

2. 公会計改革の推進

(1) 財務の発生主義・複式簿記への改革

- ①総務省の公会計改革の流れや、他地方自治体の改革の状況をどう捉えているのか
- ②単式簿記では欠如していると言われる課題をどのように解決しているのか
- ③固定資産台帳などの整備の現状と課題についてどのように考えているのか
- ④発生主義・複式簿記の導入は必要ではないか
- ⑤マネジメントという観点から市長の公会計改革への考えはどうか

【中 田 清 介 議員】

1. 会派重点要望事項:「市民にわかりやすい公共施設白書」を作成し公表することについて

(1) 平成23年度バランスシート分析による普通会計目的別資産老朽化比率をどう捉えるか

①普通会計「目的別資産」の内、老朽化率が低いのは生活インフラ部門と教育部門。減価償却累計が高く老朽化率が高いのは産業振興部門。その中でも農業農村整備部門の比率が高い。このような傾向になったのは何が原因なのか

(2) 特別会計、企業会計についてはどのような傾向にあるのか

①上下水道関係以外の傾向で特徴的なことはないか

(3) こうした傾向をどう把握し会派要望に対応されるか

①これまで資産の老朽化対策については、公共施設白書とアセットマネジメントでの対応を研究するという答弁であったが、第八次総合計画策定を前に計画の具体化、スケジュールも必要と考えるが

(4) 資産老朽化対策では、今回の政府緊急経済対策15か月予算編成で対応出来る部門もないかと考えたが

①農業農村整備部門などは対応可能とも考えたがどうであったのか

2. B C P (災害時事業継続計画) について

(1) 災害時の事業継続へ向けた対応

①災害時応援協定などの締結は盛んであるが、その基となる災害時B C Pの策定についてはどのように考えられているのか

②どのような点に留意しどの分野で特に対応しなければならないのか

③企業にもこうした対応は求められているが、そうした点では市として連携を図る必要はないか

### 3. 今後の指定管理制度の更新について

#### (1) イコールパートナーとしての対話と理解

- ①業務の継続性と公募非公募の問題並びに適正利潤を保証する制度運営についての考えは
- ②更新時に経済性重視のみで競争原理が働くと、サービスの低下につながる場合もあるのではないか

#### (2) 指定管理事業の総合的評価と連動した更新

- ①継続性を重視した更新への対応は必要ないか
- ②複数年にわたる総合的な事業評価の仕組みは必要ないか
- ③多様な団体のモチベーションとインセンティブを活かす指定管理の在り方と評価とは

【谷 澤 政 司 議員】

1. 災害に強く、誇りと魅力あるまちづくりについて

(1) 市長のお約束（マニフェスト）で、将来を見据えた行財政改革の推進、健全財政の持続及び若者の雇用創出について

①将来を見据えた健全財政の持続可能な取り組みは、どのような考えで進めようとしているのか

②職員定数の目標800人への今後の取り組みについて

③義務的経費・人件費削減の今後の見通しについて

④前回は質問した若者に雇用の解放・創出のための市職員の夫婦共働き問題は、市民からの反響が大きいが、その後の取り組みはどうなっているのか

(2) 安心して暮らせ、定住人口増と活力あるまちづくりについて

①旧久美愛病院の跡地活用について、県で検討されているように聞いている。地元及び市街地の活性化が図れるように期待しているが

②病院跡地所有者である岐阜県厚生連は看護学校(大新町)の経営環境が厳しい中、高山市等のために運営されているが今回の病院跡地の利用も含めて市の対応はこれで良かったのか

③跡地活用について高山市は第八次総合計画に組み込む検討はされるのか

(3) 災害に強く安心できるまちづくりについて

①地震津波による敦賀原発、浜岡原発等事故からの放射性物質が拡散する恐れについてはどのような対応を考えているのか

②県公表「南海トラフ地震」と「高山・大原断層帯地震」による被害予測に対する対応策についてどのように考えているのか

2. 次世代の育成について

(1) 次世代を担う子どもたちの育成のために芸術やスポーツ等を活かした取り組みについて

①国体開催を契機としたスポーツ振興への取り組みは

②「子ども夢創造事業」で子どもたちに、どのような期待と取り組みをされるのか

【若山加代子 議員】

1. 生活保護基準の引き下げについて

(1) 市民生活への影響について

- ①基準引き下げで生活保護世帯にはどのような影響があるのか
- ②国保料、介護保険料、就学援助、市民税非課税基準、最低賃金など広く影響すると言われていたがどのようにみているのか
- ③市独自でこれらの影響を最小限に抑えることはできるのか

2. 福祉灯油について

(1) 制度化について

- ①低所得世帯への福祉灯油制度の実施を
- ②補正予算で対応するのではなく、本予算に組み込んで価格高騰にすぐ対応できるようにできないか

3. 畜産振興について

(1) 獣医師の確保について

- ①これまでの取り組みについて
- ②獣医師確保にどのように取り組んでいくのか
- ③市の防疫体制をどのようにしていくのか

4. 障がい者支援について

(1) 障害者優先調達推進法について

- ①障害者支援施設等からの物品調達はどの程度あるのか
- ②法の施行によって調達が増えていくのか

【松 山 篤 夫 議員】

1. 中心市街地商店街の活性化政策について

(1) 商店街の現状について

- ①商店街の店舗数の推移（過去10年間）について
- ②商店街の販売額の推移（過去10年間）について
- ③商店街の後継者の状況（過去10年間）について
- ④商店街における空店舗数の推移（過去10年間）と街なか居住者の人口推移（過去10年間）状況について

(2) 商店街活性化対策について

- ①産業振興計画の商業における3つの課題の取り組み状況について
  - ・ 中心市街地の活性化
  - ・ 店舗の集客力の向上などの商店経営の充実
  - ・ 観光客を含めた購買人口の増加
- ②中心市街地商店街の活性化基本計画の作成について

2. 円空仏について

(1) 歴史、文化資源としての円空仏の活用対策について

- ①清峰寺の円空仏の盗難に対する支援策について
- ②東京国立博物館での円空展の成果を今後の施策にどのように活かしていくのか
- ③仏教国タイからの観光客への仏教文化の売り込み策は
- ④飛騨世界生活文化センター「ミュージアム飛騨」での展示について